



<http://had0.big.ous.ac.jp/plantsdic/pteridophyta/dryopteridaceae/inode/inode.htm>

区別のポイント

葉の形は披針形で基部はあまり狭くない。胞子囊群は小羽片の辺縁と中肋の中間に付く。

形態	常緑性のシダ植物。
分布	本州（関東以西）・四国・九州
名前の由来	鱗片に覆われた葉柄を猪の手と見立てた。
葉	〈全体〉長さ 0.5 ～ 1m。2 回羽状複葉。 〈葉柄〉10 ～ 25 cm で、褐色で披針形の鱗片を密に付ける。中軸も鱗片に覆われる。 〈羽片〉小羽片の後ろ側の辺縁には小さい鋸歯があり、その先端は芒状にのびる。
備考	
出典	1